

新旧設問対照表

調査①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	・・・ 1～2 ページ
調査②要支援・要介護認定者調査	・・・ 3～4 ページ
調査③介護保険サービス提供事業者調査	・・・ 5～6 ページ
調査④介護支援専門員調査	・・・ 7～8 ページ
調査⑤医療関係者調査	・・・ 9～10 ページ

調査①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

R1調査 設問№	変更等	R1調査設問	前回調査 設問№		備考（新規、修正、削除の理由など） ※重複設問はニーズ調査に合わせて整理
			ニーズ 調査	市民一般 調査	
A 基本属性					
F1	－	性別	F1	F1	
F2	修正	年齢	F2	F2	選択肢のうち「40～64歳」までの欄を削除
F3	修正	居住地域	F4	F6	日常生活圏域（6圏域）だけでなく、地域包括支援センター圏域（11圏域）別の分析をするため、町丁別の回答方式へ
F4	－	家族構成／世帯の状況	問1	F3	
－	削除	同居者の年齢が65歳以上か		F3-1	結果を活用しにくいため
－	削除	日中独居の状況		F4	結果を活用しにくいため
－	削除	一番よく行き来する人の所までの移動時間		F5	結果を活用しにくいため
B 就労意欲					
問1	修正	収入のある仕事の有無		問3	選択肢を一部整理
－	削除	現在及び今後の就労希望		問4	問1-1、1-2のとおり設問形式を変更
問1-1	新規	何歳まで仕事をしたいか			就労意欲を確認するため内閣府調査をもとに設問設計
問1-2	新規	仕事を続けるうえで重視する点			就労意欲を確認するため
C 生活状況					
問2	修正	要支援認定の状況	F3		選択肢に「総合事業対象者」を追加
問3	－	介護・介助の状況	問2		
－	削除	介護・介助が必要になった主な原因	問2-1		結果を活用しにくいため
問3-1	－	主な介護・介助者	問2-2		
問4	修正	介護が必要になった時に生活したい場所		問39	厚労省調査と設問方式を統一する
問5	－	経済的に見た暮らしの状況	問3		
問6	－	住まい（一戸建て、集合住宅など）	問4	問1	
問7	修正	住まいや住環境で困っていること		問2	選択肢を一部整理
D からだを動かすこと					
問8	－	手すりを使わず、階段の昇降	問5		
問9	－	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること	問6		
問10	－	15分位続けて歩くこと	問7		
問11	－	過去1年間に転んだ経験	問8		
問12	－	転倒に対する不安	問9		
問13	－	外出状況	問10	問9	
問14	－	昨年と比べた外出の回数	問11		
－	削除	外出を控えているか	問12		別調査で実施するため
－	削除	外出を控えている理由	問12-1		別調査で実施するため
－	削除	外出する際の移動手段	問13		別調査で実施するため
E 食えること					
問15	－	身長・体重（BMI）	問14		
問16	－	半年前と比べて固いものが食べにくくなったか	問15		
－	削除	お茶や汁物等でむせることがあるか	問16		別調査で実施するため
－	削除	口の渇きが気になるか	問17		別調査で実施するため
－	削除	歯磨き（人にやらってもらう場合も含む）を毎日しているか	問18		別調査で実施するため
－	削除	噛み合わせは良いか	問19		別調査で実施するため
問17	－	歯の数と入れ歯の利用状況	問20		
－	削除	毎日入れ歯の手入れをしているか	問20-1		結果を活用しにくいため
－	削除	6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか	問21		別調査で実施するため
問18	－	誰かと食事をともにする機会	問22		
生活習慣についておたずねします					
－	削除	普段の食事の状況（自炊・手料理、中食、外食）		問17	別調査で実施するため
－	削除	食生活を改善するために必要なこと		問18	別調査で実施するため
－	削除	運動習慣を改善するために必要なこと		問19	別調査で実施するため
－	削除	こころの健康づくりのために必要なこと		問20	別調査で実施するため
F 毎日の生活					
問19	－	物忘れの様子	問23		
－	削除	自分で電話番号を調べて電話をかけることをしているか	問24		別調査で実施するため
－	削除	今日が何月何日かわからない時があるか	問25		別調査で実施するため
問20	－	バスや電車を使って1人で外出すること（自家用車でも可）	問26		
問21	－	自分で食品・日用品の買物をする事	問27		
問22	－	自分で食事の用意をすること	問28		
問23	－	自分で請求書の支払いをすること	問29		
問24	－	自分で預貯金のおし入れをすること	問30		
－	削除	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けるか	問31		結果を活用しにくいため
－	削除	新聞を読んでいるか	問32		結果を活用しにくいため
－	削除	本や雑誌を読んでいるか	問33		結果を活用しにくいため
－	削除	健康についての記事や番組への関心があるか	問34		結果を活用しにくいため
－	削除	友人の家を訪ねているか	問35		別調査で実施するため
－	削除	家族や友人の相談にのっているか	問36		別調査で実施するため
－	削除	病人を見舞うことができるか	問37		結果を活用しにくいため
－	削除	若い人に自分から話しかけることがあるか	問38		結果を活用しにくいため
－	削除	趣味はあるか	問39		結果を活用しにくいため
－	削除	生きがいはあるか	問40		結果を活用しにくいため

調査①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

R1調査 設問№	変更等	R1調査設問	前回調査 設問№		備考（新規、修正、削除の理由など） ※重複設問はニーズ調査に合わせて整理
			ニーズ 調査	市民一般 調査	
G 地域生活と日ごろの活動					
問25	－	会・グループ等への参加状況	問41	問28-1	
－	削除	地域活動やボランティア活動、地域行事等への参加状況		問28	問33へ統合・整理
問26	－	地域づくり活動への参加者としての参加意向	問42		
問27	－	地域づくり活動への企画・運営（お世話役）としての参加意向	問43		
問28	－	これから参加したい活動		問29	
問29	新規	敬老の日記念大会の参加状況			既存事業の評価をするため
問29-1	新規	その理由			既存事業の評価をするため
問30	新規	敬老の日記念大会の参加意向			既存事業の評価をするため
問30-1	新規	その理由			既存事業の評価をするため
問31	新規	高齢者保養所利用助成の利用状況			既存事業の評価をするため
問32	新規	生きがいづくり事業として望む事業（自由記述）			市民ニーズを把握し、生きがいづくり事業のあり方を見通すため
－	削除	家族や友人・知人以外で相談する相手	問48		結果を活用しにくい
問33	－	友人・知人と会う頻度	問49		
－	削除	1か月間に会った友人・知人の人数	問50		結果を活用しにくい
－	削除	よく会う友人・知人との関係	問51		結果を活用しにくい
H 認知症					
問34	新規	認知症に対するイメージ			普及啓発事業の評価をするため
問35	－	認知症について知っていること		問21	
問36	－	認知症予防啓発活動への参加・認知状況		問22	
－	削除	認知症になっても住み慣れた家で暮らしたいか		問23	問67と統合・整理
問37	修正	認知症になっても住み慣れた地域で生活するために必要なこと		問24	選択肢を一部整理
I たすけあい					
問38	－	心配事や愚痴を聞いてくれる人	問44		
問39	－	心配事や愚痴を聞いてあげる人	問45		
問40	－	看病や世話をしてくれる人	問46		
問41	－	看病や世話をしてあげる人	問47		
問42	修正	近所づきあいの程度		問25	説明文を一部修正
－	削除	近所づきあいをしていない理由		問25-1	結果を活用しにくい
問43	新規	地域からの役割の期待			介護予防事業の評価指標するため
問44	修正	日常生活が不自由になったとき地域の人たちにしてほしい手助け		問26	選択肢を一部整理
同上	修正	地域の支え合いとしてできること		問27	選択肢を一部整理
J 健康づくりや介護予防					
問45	－	健康状態	問52	問5	
問46	－	幸福度	問53	問6	
問47	－	1か月間にゆううつな気持ちになったりしたことがあったか	問54		
問48	－	1か月間に物事に対して心から楽しめない感じがよくあったか	問55		
－	削除	飲酒の状況	問56		結果を活用しにくい
問49	－	喫煙の状況	問57		
－	削除	健康診断受診の有無		問7	結果を活用しにくい
－	削除	健康診断についての考え方		問8	結果を活用しにくい
問50	－	かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局の有無		問11	
問51	－	治療中の病気	問58	問10	
問52	－	介護予防に対する考え		問12	
問53	修正	介護予防事業の利用状況		問13	選択肢を一部整理
問53-1	修正	介護予防事業の成果		問13-1	選択肢を一部整理
－	削除	介護予防サービス利用後の継続状況（65歳以上のみ）		問13-2	結果を活用しにくい
－	削除	健康や介護予防のために気をつけていること		問14	結果を活用しにくい
－	削除	市の介護予防に望むこと		問15	結果を活用しにくい
－	削除	住民主体の介護予防活動のために必要なこと		問16	結果を活用しにくい
K 災害時の対応					
問54	新規	災害時に助けてくれる人			災害時要援護者の実態把握をするため
－	削除	災害対策のため自分の住所、氏名、連絡先などを事前通知すること		問30	結果を活用しにくい
－	削除	災害に備えて市民や企業等が協働で取り組むとよいと思うもの		問31	結果を活用しにくい
問55	新規	災害に備えて取り組んでいること			災害時要援護者の実態把握をするため
問56	修正	災害時に手助けが必要な人にできること		問32	選択肢を一部整理
L 情報収集					
問57	－	健康や介護、福祉サービス、地域活動の情報入手先		問33	
問58	－	暮らしの問題や福祉に関する相談先		問34	
問58-1	新規	地域包括支援センターの利用状況			地域への普及に伴う利用状況を把握するため
M 介護保険					
－	削除	介護保険サービス利用についての考え		問37	結果を活用しにくい
問59	－	介護保険サービスの認知度		問38	
－	削除	介護保険制度の全体をよりよくするために府中市が力を入れるべきこと		問40	問56と統合・整理
N 高齢者保健福祉サービス					
問60	－	高齢者保健福祉サービスに関する利用意向		問35	
－	削除	市が優先して充実すべきサービス		問36	他の調査結果から協議会内で充実すべきサービスを検討するた
O 在宅療養					
問61	新規	自宅で療養を続けたいと思うか			既存事業の評価をするため
問61-1	新規	療養は可能だと思うか			既存事業の評価をするため
問61-2	新規	そう思わない、難しいと思う理由は			既存事業の評価をするため
P 権利擁護					
問62	修正	高齢者の権利や生活を守るための制度や相談窓口の認知度		問41	説明文を一部修正
－	削除	周囲で困っている人（本人を含む）の有無		問42	結果を活用しにくい
－	削除	困っていること		問42-1	結果を活用しにくい
Q 自由意見					

問63	－	市の介護保険制度や高齢者保健福祉サービスについての意見・要望	問59	問43	
-----	---	--------------------------------	-----	-----	--

調査②要支援・要介護認定者調査

R1調査 設問№	変更等	R1調査設問	前回 調査 設問№	備考（新規、修正、削除の理由など）
A 基本属性				
F1	－	性別	F1	
F2	－	年齢	F2	
F3	修正	世帯の状況	F4	選択肢を一部追加
－	削除	同居者の年齢が65歳以上か	F4-1	結果を活用しにくいため
－	削除	日中独居の状況	F5	結果を活用しにくいため
F4	－	居住地域	F6	
B 住まい				
問1	－	住まい（一戸建て、集合住宅など）	問1	
問1-1	修正	住まいや住環境で困っていること	問2	選択肢を一部整理
C 医療				
問2	修正	現在治療中の病気の有無	問3	
－	削除	かかったことのある病気	問4	問2へ統合・整理
問3	－	かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局の有無	問5	
問4	－	現在受けている医療処置	問6	
問5	新規	訪問診療の有無		認定者の現状把握をしたいため
D 介護保険				
問6	－	要介護度	F3	
問7	新規	最初に要介護認定を受けた時期		認定者の現状把握をしたいため
問8	新規	要介護認定を受けたきっかけ（誰・どこから勧められたか）		認定者の現状把握をしたいため
問9	新規	介護サービス利用の有無		認定者の現状把握をしたいため
－	削除	介護保険サービス利用についての考え	問7	結果を活用しにくいため
－	削除	要介護認定の申請をしようと思った理由	問8-1	結果を活用しにくいため
問9-1	修正	介護保険サービスを利用していない理由	問8-2	設問方式を変更
－	削除	現在介護を受けている方法	問8-3	結果を活用しにくいため
－	削除	介護保険サービスは自らが望む生活を送るために役に立っているか	問8	結果を活用しにくいため
問9-2	修正	介護保険サービスの利用状況	問9	設問方式を変更
問9-3	修正	介護サービスの満足度	問9	設問方式を変更
－	削除	自らが望む生活を送るために今後利用したい介護サービス	問10	結果を活用しにくいため
問10	修正	今後生活したいところ	問11	厚労省調査と設問内容を統一した
問11	新規	施設入所申し込みの状況		待機者の状況やニーズを把握することにより今後の施設整備を検討したいため
問11-1	新規	申し込み理由		待機者の状況やニーズを把握することにより今後の施設整備を検討したいため
－	削除	介護保険制度をよりよくするために市が力を入れるべきこと	問12	他の調査結果から協議会内で充実すべきサービスを検討するため
E 利用者本位のサービスのあり方				
問12	－	現在のケアプランの満足度	問13	
問12-1	－	ケアプランの不満の内容	問13-1	
－	削除	ケアマネジャーに対する満足度	問14	結果を活用しにくいため
問13	－	ケアマネジャーの評価	問15	
F 権利擁護				
問14	修正	高齢者の権利や生活を守るための制度や相談窓口の認知度	問16	選択肢を一部整理
－	削除	周囲で困っている人（本人含む）	問17	結果を活用しにくいため
－	削除	困っていること	問17-1	結果を活用しにくいため
G 高齢者保健福祉サービス				
問15	－	高齢者保健福祉サービスに関する利用意向	問18	
問16	－	民間サービスの利用状況	問19	
－	削除	市が優先して取り組むべきサービス	問20	問15に統合・整理
H 認知症				
問17	－	認知症について知っていること	問21	
－	削除	認知症予防啓発活動への参加・認知状況	問22	結果を活用しにくいため
－	削除	認知症になっても住み慣れた家で暮らしたいか	問23	問13と統合・整理
問18	－	認知症になっても住み慣れた地域で生活するために必要なこと	問24	
I 地域生活と日ごろの活動				
問19	－	幸福度	問25	
問20	新規	隣近所の人とのつきあいの程度		介護予防・日常生活圏域ニーズ調査に加え、本調査により認定者の地域との関わり状況について把握するため
問21	修正	日常生活が不自由になったとき地域の人たちにしてほしい手助け	問26	
－	削除	地域の支え合いとしてできること	問27	問29へ統合・整理
問22	－	これから参加したい活動	問28	
J 災害時の対応				
問23	新規	災害時に手助けをしてくれる人		災害時要援護者の実態把握をするため
問24	新規	災害時に手助けをしてもらいたいこと		災害時要援護者の実態把握をするため
K 在宅療養				
問25	新規	自宅で療養を続けたいと思うか		既存事業の評価をするため
問25-1	新規	療養は可能だと思うか		既存事業の評価をするため
問25-2	新規	そう思わない、難しいと思う理由は		既存事業の評価をするため
L 自由意見				
問26	－	市の高齢者保健福祉サービスや介護保険制度についての意見・	問29	

調査②要支援・要介護認定者調査

R1調査 設問№	変更等	R1調査設問	前回 調査 設問№	備考（新規、修正、削除の理由など）
M 主な介護者の状況や意向				
問27	－	主な介護者	問30	
問28	－	主な介護者の年齢	問31	
問29	－	主な介護者の居住地	問32	
問30	－	介護している期間	問33	
問31	－	1日に介護している平均時間	問34	
問32	修正	被介護者が生活するのによいところ	問35	厚労省調査と設問内容を統一した
－	削除	認知症の診断	問36	結果を活用しにくいため
問33	－	介護をしていくうえでの問題点	問37	
問34	－	介護をしていて良かったと思うこと	問38	
問35	－	介護者支援として必要と思うもの	問39	
問36	－	市への要望（自由回答）	問40	

調査③介護サービス提供事業者調査

R1調査 設問№	変更等	R1調査設問	前回 調査 設問№	備考（新規、修正、削除の理由など）
A 基本属性				
—	削除	所在地	問1	見える化システムで把握可能のため
問1(1)	—	提供しているサービス	問2	
問1(2)	新規	他に提供しているサービス		基本属性として把握するため
問1(3)	新規	介護保険以外のサービスの提供の有無		基本属性として把握するため
—	削除	職員の職種別、居住地別、勤務形態別の人数	問3	結果を活用しにいため
B 事業運営				
問2	—	昨年度の事業採算	問4	
—	削除	今後3年間の事業規模	問5	結果を活用しにいため
問3(1)	修正	職員の離職状況	問6	設問方式を変更
問3(2)	修正	離職理由	問6	設問方式を変更
問3(3)	修正	離職防止策	問6	設問方式を変更
問4	新規	介護従業員の処遇改善について		離職防止の取組について把握するため
地域密着型サービスについて				
—	削除	今後参入予定の地域密着型事業	問7	結果を活用しにいため
C サービス提供における課題				
問5	—	サービス提供での困難ケースの有無	問8	
問5-1	—	困難ケースの内容	問8-1	
—	削除	困難ケースの相談先	問8-2	事業所の種別やケースによって相談先が異なり、結果を活用しにいため
問5-2	新規	困難ケース対応にあたり必要な行政支援（自由記述）		事業所ニーズを把握するため
問6	新規	介護予防・日常生活支援総合事業のサービスの提供の有無		既存事業の評価をするため
問6-1	新規	(提供していない場合)総合事業を提供しない理由は何ですか		既存事業の評価をするため
問6-2	新規	(提供している場合)総合事業を進めていくうえでの課題		既存事業の評価をするため
D サービスの質の向上と人材確保に向けた取組				
—	削除	利用者からの信頼を得るために必要なこと	問9	結果を活用しにいため
問7	—	サービスの質の向上に対する取組	問10	
問8	—	確保の困難な職種	問11	
問9	—	人材を確保するための取組	問12	
問10	—	人材の確保。育成や早期離職防止と定着促進のために有効と考える支援策	問17	
問11	—	職員の研修。教育等に関して困っていること	問13	
問12	—	事業所内での研修の実施状況	問14	
問13	—	外部の研修等への参加支援の状況	問15	
—	削除	利用者の自立支援を意識したサービス提供を行っていると思うか	問16	「自立支援」が抽象的であり、結果を活用しにいため
E 認知症患者のサービス利用				
—	削除	認知症の利用者の有無、その人数	問18	母数（事業所の利用者数）の把握をせずに利用者数だけ把握しても、結果を活用しにいため
問14	—	認知症の利用者の状況で実際にあること	問19	
問15	—	医療機関やかかりつけ医との情報交換の方法	問20	
問16	—	認知症患者の支援にあたってのかかりつけ医との連携	問21	
問17	—	認知症患者の支援に必要となること	問22	
F 医療と介護の連携状況				
問18	—	サービス担当者会議を通じた在宅療養者への医療と介護の連携	問23	
問18-1	—	医療と介護が“連携していないと思う”理由	問23-1	
問19	修正	退院前(時)カンファレンスへの出席状況	問24	選択肢を一部整理
—	削除	退院前(時)カンファレンスの頻度	問24-1	定期的に実施するものではないため
問20	—	医療と介護の連携を図るうえでの情報の共有化について<自由回答>	問25	
問21	—	医療関係機関との間での問題やトラブルの有無	問26	
問21-1	—	医療関係機関との間で発生した問題やトラブルの内容<自由回答>	問26-1	
問22	修正	利用者について関係機関。職種との連携状況	問27	選択肢を一部整理
問23	新規	在宅療養を支えるうえで、さらに連携が必要と考える医療職	-	医療介護連携について推進するにあたり介護職のニーズを把握するため
問24	—	利用者の医学的な情報の把握状況	問28	
—	削除	医療機関やかかりつけ医などと連携がとりにくい理由	問29	問18-1と内容が重複するため
問25	—	医療と介護の連携を図るために必要なこと	問30	
問26	—	医療と介護の連携で苦勞していること<自由回答>	問31	
問27	—	医療関係機関に期待すること<自由回答>	問32	
G 共生型サービス				
問28	新規	共生型サービスへの参入意向		H30制度改正以降の動きについて把握するため
問28-1	新規	準備又は検討している共生型のサービスの種類		H30制度改正以降の動きについて把握するため
問28-2	新規	サービスを実施していくうえでの課題<自由回答>		H30制度改正以降の動きについて把握するため
H 災害時の体制				
問29	修正	災害時のマニュアルの掲載内容	問33	前回問33の設問方式を変更
問29-1	修正	マニュアルの内容	問33	前回問33の設問方式を変更
問30	修正	BCPの策定の有無	問33	前回問33の設問方式を変更
問31	修正	避難訓練や安否確認の有無	問33	前回問33の設問方式を変更
問32	—	災害時に備えた地域との連携の程度	問34	
I 地域との関わり				
問33	新規	地域団体や組織とのかかわり		地域共生社会の創出に向けた現状把握をしたいため
問33-1	新規	かかわりの内容		地域共生社会の創出に向けた現状把握をしたいため
問34	新規	地域ケア会議への出席		地域共生社会の創出に向けた現状把握をしたいため
問34-1	新規	地域ケア会議を活発にするために必要なこと		地域共生社会の創出に向けた現状把握をしたいため

調査③介護サービス提供事業者調査

R1調査 設問№	変更等	R1調査設問	前回 調査 設問№	備考（新規、修正、削除の理由など）
J 事故やトラブルの対応策				
問35	新規	ヒヤリハット報告書の決まった様式の有無		事業所の危機管理意識を確認したため
問36	新規	ヒヤリハットの報告基準や報告手順のマニュアル		事業所の危機管理意識を確認したため
問37	新規	「ヒヤリハット報告書」が提出される頻度		事業所の危機管理意識を確認したため
問38	新規	「ヒヤリハット報告書」の活用		事業所の危機管理意識を確認したため
問39	新規	行政報告した事故に関する情報共有や再発防止への取組		事業所の危機管理意識を確認したため
K 自由意見（市への意向）				
問40	修正	事業者として市に望むこと	問35	選択肢を一部整理
—	削除	介護保険制度をよりよくするために市が力を入れるべきこと	問36	他の調査結果から協議会内で充実すべきサービスを検討するため
問41	—	介護に関する要望<自由回答>	問37	

調査④介護支援専門員調査

R1調査 設問№	変更等	R1調査設問	前回 調査 設問№	備考（新規、修正、削除の理由など）
A 基本属性				
－	削除	所属している事業所の所在地	問1	見える化システムで把握可能のため
問1	－	性別	問2	
問2	－	年齢	問3	
問3	－	ケアマネジャー以外の所有資格	問4	
問4	修正	ケアマネジャー業務の経験年数	問5	前回調査では設定期間が細かすぎたため再設計
問5	新規	主任ケアマネ資格の有無		基本属性を詳細に把握するため
－	削除	ケアマネジャーとして転職の有無	問6	問4で把握したい情報が充足しているため
問6	修正	現在の居宅介護支援事業所での在職期間	問7	前回調査では選択肢の設定期間が細かすぎたため、広く再設定
－	削除	現在の居宅介護支援事業所のケアマネジャーの人数	問8	調査回答者では把握しづらいため
B 業務の担当状況				
問7	－	勤務形態	問9	
問7-1	－	兼務している業務	問9-1	
C ケアプランの作成状況				
問8	修正	担当している利用者数,居宅サービス計画作成,変更件数	問10	選択肢に総合事業対象者を追加
問8-1	新規	（受託していない場合）受託していない理由		認定者増に伴う介護予防プランの受託状況を把握するため
問8-2	新規	（受託している場合）受託件数を増やすうえで課題となっているこ		認定者増に伴う介護予防プランの受託状況を把握するため
－	削除	日常生活圏別、要介護度別の担当利用者数	問10-1	市システムで全数を把握しているため
D 担当地域におけるサービスの状況				
問9	－	量的に不足しているサービス、ケアプランに組み入れにくいサービス	問11	
－	削除	在宅生活を支えるために今後充実が必要と感じるインフォーマルサ ポート	問12	問11へ統合・整理
－	削除	今後充実が必要と感じる生活支援	問13	問11へ統合・整理
問10	－	介護保険以外のサービスやサポートをケアプランに加えたことの有無	問14	
問10-1	－	ケアプランに加えた高齢者保健福祉サービス	問14-1	
問10-2	－	ケアプランに加えたインフォーマルサポート	問14-2	
問11	－	今後一層の充実が必要と思う高齢者保健福祉サービス	問15	
問11-1	新規	その理由		より詳細な現状把握をするため
E サービス提供事業所等との関わり				
－	削除	ケアプランに沿って、実際のサービス提供を依頼できる事業者数	問16	結果を活用しにくいため
問12	－	サービス提供事業所に関する情報収集や連絡,調整の方法	問17	
問13	－	ケアプラン作成時の医療機関等からの情報収集の状況	問18	
F サービス担当者会議				
問14	－	サービス担当者会議への参加状況	問19	
問15	－	サービス担当者会議の開催にあたって困難と感ずること	問20	
－	削除	主治医、利用者や家族等がサービス担当者会議に参加しない理	問21	問14、15と主旨が重複するため
G 地域包括支援センターの役割				
問16	－	地域包括支援センターの役割に対する評価	問22	
H サービス利用者の在宅医療の状況				
－	削除	往診が必要な利用者の有無、必要な人数	問23	
－	削除	訪問診療が必要な利用者の有無、必要な人数	問24	問17へ統合・整理
－	削除	往診や訪問診療が十分行われているか	問25	
－	削除	往診、訪問診療が不十分だと思ふ理由	問25-1	
問17	－	訪問看護、訪問歯科診療、訪問服薬管理指導が必要と思われ る利用者の有無、人数	問26	
問18	－	在宅療養高齢者の急変時の医療機関へのスムーズな移行につい	問27	
問19	－	高齢者の在宅療養を進めていくうえで不足している機能	問28	
問20	新規	ショートステイの利用状況		既存事業の評価をするため
問21	新規	在宅医療をささえるうえで必要と思われる支援・サービス		既存事業の評価をするため
問22	新規	後方支援病床利用調整事業の利用状況		既存事業の評価をするため
問22-1	新規	利用に至らない理由		既存事業の評価をするため
I 認知症患者のサービス利用				
－	削除	認知症の利用者の有無、診断の状況	問29	
問23	－	認知症の利用者の状況で実際にあること	問30	
問24	－	認知症患者の支援にあたってのかかりつけ医との連携	問32	
問25	－	認知症患者の支援に必要なこと	問33	
J 医療と介護の連携状況				
－	削除	サービス担当者会議を通じた在宅療養者への医療と介護の連携	問34	問15と重複するため
－	削除	医療と介護が“連携していないと思う”理由	問34-1	問31と重複するため
問26	－	医療機関やかかりつけ医との情報交換の方法	問31	
問27	新規	入院時の情報提供書の提出状況		既存事業の評価をするため
問28	－	退院前(時)カンファレンスへの出席状況	問35	
－	削除	退院前(時)カンファレンスの頻度	問35-1	定期開催するものではないため
問29	－	医療関係機関との間での問題やトラブルの有無	問36	
問29-1	－	医療関係機関との間で発生した問題やトラブルの内容<自由回	問36-1	
問30	－	利用者について関係機関,職種との連携状況	問37	
問31	－	医療と介護の連携で苦勞していること	問38	
－	削除	医療関係機関に期待すること<自由回答>	問39	結果を活用しにくい
問32	新規	在宅療養を支えるうえで、さらに連携が必要と考える医療職		既存事業の評価をするため

調査④介護支援専門員調査

R1調査 設問№	変更等	R1調査設問	前回 調査 設問№	備考（新規、修正、削除の理由など）
K 業務全般				
－	削除	自立支援に向けたケアプランの作成状況	問40	「自立支援」が抽象的であり、結果を活用しにくい
－	削除	不十分だと思う理由＜自由回答＞	問40-1	「自立支援」が抽象的であり、結果を活用しにくい
問33	－	ケアマネジャー業務を行ううえでの課題	問41	
問34	－	ケアマネジャー業務の中で負担と感ずること	問42	
問35	－	ケアプランを作成するうえで困ったときの相談先	問43	
問36	－	相談内容	問44	
問37	－	ケアマネジャー業務のレベルアップのために行っている取り組み、今後行いたい取り組み	問45	
問38	－	利用者への情報提供の際の課題	問46	
L 自由意見（市への意向）				
問39	－	ケアマネジャーとして市に望むこと	問47	
－	削除	介護保険制度全般をよりよくするために市が力を入れるべきこと	問48	結果を活用しにくい
問40	－	介護保険に関する要望等	問49	

調査⑤医療関係者調査

R1調査 設問№	変更等	R1調査設問	前回 調査 設問№	備考（新規、修正、削除の理由など）
A 基本属性				
問1	－	所属している医療関係機関	問1	
－	削除	所属している医療関係機関のスタッフ数	問1-1	結果を活用しにくい
問2	－	職種	問2	
B 医療と介護の連携状況				
－	削除	医療関係機関の所在地	問3	結果を活用しにくい
－	削除	医療と介護の連携の必要性	問5	結果を活用しにくい
－	削除	必要でないとする理由	問5-1	結果を活用しにくい
問3	－	在宅療養者への医療と介護の連携の状況	問6	
問3-1	－	“連携していないと思う”理由	問6-1	
問4	－	退院前(時)カンファレンスやサービス担当者会議への出席の有無	問7	
－	削除	退院前(時)カンファレンスやサービス担当者会議の頻度	問7-1	定期開催するものではない
問5	－	介護サービス事業者とのトラブル	問8	
問5-1	－	介護サービス事業者との間で発生した問題やトラブルの内容<自由回答>	問8-1	
問6	修正	関係機関、職種との連携状況	問9	他設問からの統合、整理
問7	－	介護保険制度、介護保険サービスの理解	問18	
問8	－	在宅医療についての考え	問10	
問8-1	－	どのように関わりたいか<自由回答>	問10-1	
問9	－	医療職と介護職が連携するために充実するとよいこと	問11	
問10	新規	在宅療養を支えるうえで、さらに連携が必要と考える介護職		医療介護連携状況を把握するため
問11	新規	認知症や認知症の介護に関する研修受講の意向	問22	共通設問として再設定
C 医師の取組状況				
－	削除	(医師)地域連携部署の設置状況	問12	結果を活用しにくい
－	削除	(医師)地域連携部署の活動内容	問12-1	結果を活用しにくい
問12	－	(医師)行っている在宅医療	問15	
問12-1	新規	(医師)訪問診療や居宅療養管理指導の依頼元		医療介護連携状況を把握するため
問13	－	(医師)他科・他の医療機関との連携	問13	
－	削除	(医師)在宅療養支援診療所の届出	問14	結果を活用しにくい
問14	－	(医師)介護関係者との情報交換の機会	問16	
問15	－	(医師)ケアプランの送付と受け取りの必要性	問17	
問16	－	(医師)担当患者のうち認知症の症状がある人の割合	問19	
問17	－	(医師)認知症の症状がある人を治療するときに困ること	問20	
問18	新規	(医師)認知症サポート医へ相談したことはありますか。		医療介護連携状況を把握するため
問19	－	(医師)認知症専門医への紹介	問21	
問19-1	－	(医師)認知症専門医への紹介の目的	問21-1	
問19-2	－	(医師)認知症専門医の種類	問21-2	
問19-3	－	(医師)認知症専門医に紹介するときに問題になること	問21-3	
－	削除	(医師)認知症や認知症の介護に関する研修受講の意向	問22	共通設問として問11へ移行
D 歯科医師の取組状況				
－	削除	(歯科医師)在宅療養支援の取組状況	問4	問20へ統合・整理
問20	－	(歯科医師)訪問歯科診療や居宅療養管理指導の実施	問24	
問20-1	－	(歯科医師)訪問時の口腔衛生指導の実施	問24-1	
問20-2	－	(歯科医師)歯科衛生士による訪問歯科衛生指導及び居宅療養管理指導の実施	問24-2	
問20-3	－	(歯科医師)訪問歯科診療や居宅療養管理指導で対応可能な	問24-4	
問20-4	－	(歯科医師)訪問歯科診療や居宅療養管理指導の依頼元	問24-3	
問21	－	(歯科医師)今後の訪問歯科診療や居宅療養管理指導の実施の可能性	問25	
問22	－	(歯科医師)在宅療養者のかかり医との連携	問26	
問22-1	－	(歯科医師)在宅療養者のかかり医と連携していない理由	問26-1	
－	削除	(歯科医師)在宅療養者のケアマネジャーとの連携	問27	問6と重複するため
E 薬剤師の取組状況				
－	削除	(薬剤師)在宅療養支援の取組状況	問4	問23へ統合・整理
－	削除	(薬剤師)在宅患者訪問薬剤管理指導の届出	問28	結果を活用しにくい
問23	－	(薬剤師)在宅患者訪問薬剤管理指導の利用者の有無、人数	問28-1	
問23-1	新規	居宅療養管理指導の依頼元		医療介護連携状況を把握するため
問23-2	－	(薬剤師)医師との連携状況	問28-3	
問23-3	－	(薬剤師)処方箋以外の連携の手段	問28-4	
問23-4	－	(薬剤師)在宅患者訪問薬剤管理指導の利用者がいない理由	問28-2	
問24	－	(薬剤師)在宅療養支援診療所の処方箋の取り扱い状況の有無、人数	問29	
－	削除	(薬剤師)在宅療養者のケアマネジャーとの連携	問30	問6と統合・整理
看護師の方にうかがいます				
－	削除	(看護師)在宅療養支援の活動状況	問31	調査対象を統合・整理（G 病院の退院支援担当者へ）
－	削除	(看護師)在宅療養支援の活動内容	問31-1	調査対象を統合・整理（G 病院の退院支援担当者へ）
－	削除	(看護師)介護関係者との情報交換の機会	問32	調査対象を統合・整理（G 病院の退院支援担当者へ）
－	削除	(看護師)介護保険制度、介護保険サービスの理解	問33	調査対象を統合・整理（G 病院の退院支援担当者へ）

調査⑤医療関係者調査

R1調査 設問№	変更等	R1調査設問	前回 調査 設問№	備考（新規、修正、削除の理由など）
F 訪問看護師の取組状況				
問25	修正	(訪問看護師)在宅療養支援の取組状況	問4	前回問4より移行・整理
問26	－	(訪問看護師)在宅医療を実施している医療機関との連携	問34	
問26-1	－	(訪問看護師)在宅療養実施医療機関との連携が取れていない	問34-1	
問27	新規	(訪問看護師)医師との連携の方法		医療介護連携状況を把握するため
問27-1	新規	(訪問看護師)医師との連絡の手段		医療介護連携状況を把握するため
G 病院の退院支援担当者（看護師、医療ソーシャルワーカー）の取組状況				
問28	修正	(MSW)在宅療養支援の取組状況	問4	前回問4より移行・整理
問29	－	(MSW)地域連携活動の内容	問35	
－	削除	(MSW)介護保険施設からの患者の受入れ、転帰、施設に戻った ケースの人数	問36	結果を活用しにくいため
問30	－	(MSW)介護保険施設との連携	問37	
H 地域包括ケアシステムに向けた医療介護連携				
問31	－	医療と在宅介護の連携で苦労している点<自由回答>	問38	
問32	－	介護従事者に期待すること<自由回答>	問39	
問33	－	医療と介護の連携が進むために必要なこと	問40	
問34	－	医療と介護の連携についての意見,要望<自由回答>	問41	